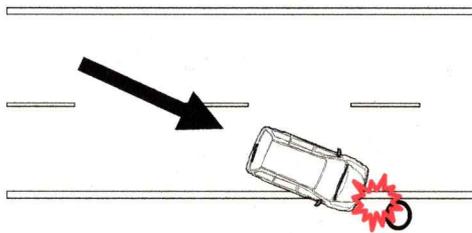




交通死亡事故発生!!

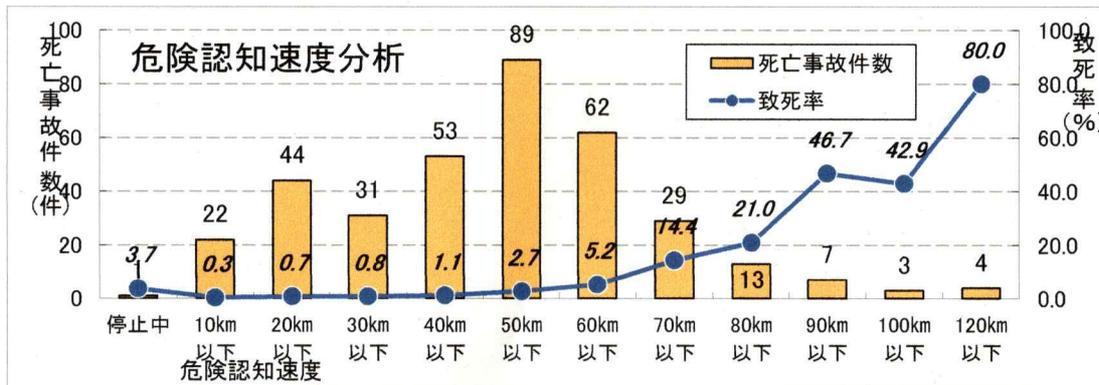
各務原市内 今年3件目

6月7日未明、各務原市内で今年3件目の交通死亡事故が発生し、ひとりの尊い命が失われました。交通事故による犠牲者は、これで4人目となります。



発生日時 6月7日 午前3時5分頃
 発生場所 各務原市那加桐野外地内
 状況 単路を走行中の普通乗用車が、進路右側の道路脇に設置されていた看板の支柱等に衝突し、運転手が死亡。

事故の原因は捜査中ですが、車の破損状況から、**かなりの高速度**であったことが推測されます。



スピードを出すとどのくらい危険なのか、どのくらい死亡事故につながるのか、過去5年間の死亡事故（高速道路での事故を除く）で「危険認知速度」から導かれる速度別の致死率は上のグラフのとおりです。

40km/hまでは致死率は1%ですが、50km/hを超過したところから上昇が目立ち、速度が上がるとつれて致死率が高くなり、80km/hを超えると40%前後となります。これは実に約2件に1件が死亡事故になることを示しており、当然ながら速度が出るほど事故時のダメージは大きく、死亡事故発生の大きな要因といえます。

悲惨な交通事故にあわない、起こさないためにも、気持ちにゆとりをもち、**速度は控えめに!!**

緊急事態宣言が解除となって以降、岐阜県内での交通事故は多発傾向です。速度だけでなく、基本的な交通ルールをしっかりと守り、交通事故を防止しましょう。

